

事業番号	11 03 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	安全・安心な道路環境対策事業	部局	建設部	課・室	道路管理課	
		実施期間	S30 ～	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

近年の激甚化・頻発化する災害や急速に進む施設の老朽化等に対し、限られた予算の中で計画的、効率的なインフラ整備の推進や管理体制の構築が必要である。

2 事業目的

県民の持続可能で安定した暮らしを守るため、道路施設の長寿命化と、防災や交通事故の対策等を実施する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①道路施設の長寿命化**
 ○法定点検結果に基づき緊急又は早期に対策が必要と確認された施設の修繕を実施。
 ※その他の事業は当初予算のとおり
- ②災害に強い道路施設の整備の推進**
 ○6月の豪雨等により、法面崩落や土砂流出等の被害を受け、災害復旧事業の対象とならない緊急を要する箇所について、早期の復旧や被害の拡大防止対策、再度の災害防止対策等のため、法面对策工や土砂流出防止工等を実施。
 ○災害に強い道路施設を整備するため、スノーシールド等の設置工事の更なる進捗を図る。
 ※その他の事業は当初予算のとおり
- ③交通安全対策の推進**
 当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	実績	実績	推移	推移			
①	早期に対応が必要な橋梁の修繕着手箇所数	橋	237/264 (89.8%)	223/987 (22.6%)	↗	739/987 (74.9%)	↗	987/987 (100%)		橋梁長寿命化修繕計画において、令和6年度までに987橋を修繕することとしている。計画4年目である令和5年度は987橋（着手率100%）を目指す。	
②	R3通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数	箇所	-	450/647 (69.6%)	↗	477/647 (73.7%)	↗	491/647 (75.9%)		・用地補償や物件補償を伴わない442箇所を令和4年度末までに完了。 ・用地買収や物件補償を伴う歩道整備等は、できる限り早期の完了を目指し、整備に時間を要する箇所は路面標示等即効性の高い対策を当面実施する。（205箇所）	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-2①	災害に強い県づくりの推進	該当なし										
1-3①	社会的なインフラの維持・発展	緊急又は早期に対策が必要な橋梁・トンネルにおける修繕等の措置完了率	%	2019 (R1)	橋梁2% トンネル 21%	2020 (R2)	橋梁14% トンネル 46%	2021 (R3)	橋梁23% トンネル 75%	2027 (R9)	100	
1-6①	県民生活の安全確保	該当なし										

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R5年度	13,730,565	22,663,340	3,153,554	3,153,554	39,547,459	16,860,540		107.0	
R4年度	13,875,429	21,791,405	11,481,080		47,147,914	13,986,713	33,410,232	107.0	
R3年度	21,010,784	21,734,857	13,365,035		56,110,676	14,320,071	42,218,113	107.0	

事業番号	11 03 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	安全・安心な道路環境対策事業		部局	建設部	課・室	道路管理課

細事業No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
1	舗装補修費、橋梁補修費、除雪費、交通安全施設費、道路橋梁維持修繕費他		56,110,676 千円	47,147,914 千円	予算現額 39,547,459 うち今回補正額 3,153,554 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	舗装補修工事	直接	大規模な劣化箇所の舗装補修工事費 26箇所			
2	橋梁補修事業	直接	橋梁長寿命化修繕計画等に基づく緊急性の高い橋梁等の補修設計、修繕及び架替工事費 法定点検結果に基づき緊急又は早期に対策が必要と確認された橋梁の修繕を実施。 676箇所			
3	災害防除道路事業口	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置工事費 法定点検結果に基づき緊急又は早期に対策が必要と確認された橋梁の修繕を実施。 144箇所			
4	雪寒対策道路事業	直接	スノーシエッド・堆雪帯等の設置工事費 スノーシエッド・堆雪帯等の設置工事のさらなる進捗を図る 6箇所			
5	除雪事業	直接	除雪計画書に基づく除融雪作業費 県内一円			
6	交通安全施設事業	直接	歩道の整備、交差点改良、道路情報板の設置等工事費 70箇所			
7	電線共同溝整備事業	直接	電線共同溝の設置工事費 電線共同溝の設置工事の更なる進捗を図る。 7箇所			
8	雪寒地域建設機械整備事業	直接	雪寒地域内の除融雪機械の購入費 車両の損傷が著しい機械の更新を実施。 県内一円			
9	道路橋梁維持修繕事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁の比較的小規模な工事や緊急修繕等工事費 ・除雪計画書に基づく除融雪作業費 ・豪雨による法面崩落や土砂流出等の被害を受けた箇所の早期復旧や被害拡大の防止、再度災害発生の防止等を図る。 ・舗装の予防保全や住民生活・通行車両の安全・安心を確保するため、観光地及び市街地の路線の集中的な舗装修繕や支障木の伐採等を実施。 県内一円			